

## 庁議の概要

開催日 平成28年5月30日（月）

### ◎項目

- 1 平成27年人口動態統計月報年計（概数） 高知県の概数について  
【健康政策部・地域福祉部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

### ◎内容

- 1 平成27年人口動態統計月報年計（概数） 高知県の概数について  
【健康政策部・地域福祉部】

健康政策部、地域福祉部より、資料を配付の上、「平成27年人口動態月報年計（概数）高知県の概数」について説明があった。

（知事）

過去の長期系列も見ながらさらに分析していただきたい。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

- まんがを活かしたコンテンツ創造教育教材開発等ワーキングについて  
（文化生活部）

「まんが教室」を漫画家の先生がやれば面白いのではないかと発案があり、教育委員会に働きかけて、放課後児童クラブや学校のクラブ活動を通じて実施していた。とても学校で評判が良く、今年度から教育委員会と一緒に、マニュアル化をさせて、教材として使えないかと工夫をしている。

- 中山間農業複合経営拠点の整備推進について  
（農業振興部）

中山間農業複合経営拠点の整備の課題は、いかに全県に広げていくかということだ。今回新たな事業を組み立て、市町村の職員、JAの職員、県の農振センターの職員あるいは支援企画員が一堂に会してそれぞれの地域ごとの課題を検証してその処方箋を考えていく取り組みを行う。

6月2日にキックオフセミナーで全体会を行い、全体の共通認識を持ったうえでそれぞれ具体の市町村の課題をテーマにして処方箋を考えていくようなセミナーをやってみたいと考えている。市町村ごとの処方箋を8月までに仕上げ、具体的な動きにつなげていきたい。集落活動センターの取り組みとも関係することだと思うので、お互い連携したい。

(知事)

集活センター設立の良き機運にもなるだろうし、集活センターの経済的自立の良き方策にもなるだろう。ぜひよろしく願います。

## ○ 夏の水難事故について

(警察本部)

水難事故が多発傾向にある6月から8月まで水難事故防止強化月間として取り組む。

平成23年から27年までの5年間で58件の水難事故があり34の方が亡くなっている。特徴として川で亡くなった方が半分程おり、県外から来られて亡くなった方が11人となっている。ヘリコプター等による即応体制とともに、県外の方に対して道の駅、パーキングエリア、ホテル、宿泊所等にポスターを掲示して広報による対策をとりたい。

四万十川や仁淀川には沈下橋があり、県外の方にとっては、夏は沈下橋から飛び込むものだという認識がある。水難事故の可能性も十分知っていただいて、注意喚起に努めたい。

## ○ 知事からの話

(知事)

6月議会前までに第一四半期の総括をしなければならない。過密な日程だが、それぞれの政策が順調にスタートアップしたかどうか確認をお願いします。